「知の還流」と「地域連携」の新たなモデル

オープンコースウェアとして誰でも、いつでもどこからでも、誰とでも、自分らしい学びの実現

岐阜女子大学

Multi Campus One Digital University構想

（各教育委員会に開放）

岐阜女子大学文化情報研究センター

教育委員会

- 教育DX・教員研修モデルガイドラインの策定
- 学校DX戦略の加速と高度化
- 教員研修機会の拡充と利便性の向上
- 教員の学びの多様化・深化

岐阜女子大学

- 教員免許上進講座との融合
- 学習成果の可視化プラットフォームの整備
- 地方発ボトムアップ型モデルの提示
- 誰でも、いつでもどこからでも、誰とでも、自分らしい学びの実現

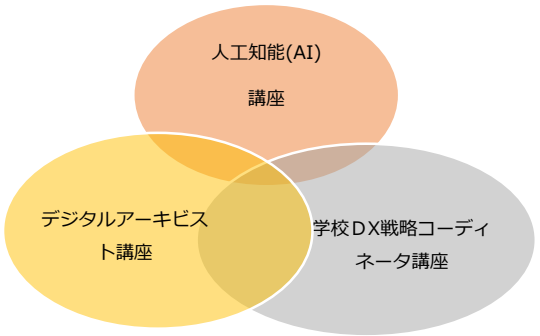
- オープンコースウェアとして誰でも、いつでもどこからでも、誰とでも、自分らしい学びの実現
- 学習達成目標の明示により学習目標の明確化
- 課題の設定による個別最適化教育

Multi Campus One Digital University

管理・流通

- e-learningプラットフォームの構築
- 地域資源デジタルアーカイブ
- デジタル素材・評価システム
- デジタル教育リソース
- （ポートフォリオ用管理）

- 教育研究機能の高度化と地域プレゼンスの向上
- 「新たな教師の学び」を先取りするモデルの創出
- ポスト教員免許更新制における「新たな教師の学び」
- 地方の小規模大学が全国の専門家と連携して質の高いe-Learning講座を開発



外　146科目（2025.9.1現在）

動画教材作成(20分)

テキスト教材作成(各講６P)

E-Learningのイメージ

- 教科書（印刷・デジタル）
- 素材収集、教材開発
- 補完教育資料作成

- カリキュラム開発
- 評価資料の作成

融合大学共同開発

推進組織

（A）大学科目融合運営委員会
（B）カリキュラム検討委員会
（C）評価検討委員会

連携機関

（1）教育委員会
（2）高等学校
（3）文部科学省
（4）信州大学・岐阜大学・富山大学
滋賀大学・岐阜聖徳学園大学他

(実践用の有識者の派遣)

岐阜女子大学と教育委員会との連携（融合）講座として展開

地域の教育委員会との連携（融合）による地域における知的活動の知の拠点として、教育委員会に対する多様なニーズに対応し、地域社会の発展に寄与することを目的に、教員の研修を推進する。